

新型コロナウイルスの対策が強まる中、道内で今春、嘔吐や下痢など引き起きてす。ノロウイルスの集団感染が保育所を中心とし、毎年多く確認されています。

Q どれぐらい多いのですか。

A 4月は、4月としています。

ノロウイルス感染 道内で急増

ノロウイルスと新型コロナウイルスに有効な消毒液

	ノロウイルス	新型コロナ
アルコール	効かない	有効
次亜塩素酸ナトリウム溶液	嘔吐物を拭き取った後の床などの消毒には濃度0.1%が適切	有効
次亜塩素酸水	嘔吐物を拭き取った後の床などの消毒には濃度200ppm(0.02%)程度以上が望ましい ※濃度35ppm以上	有効

アルコール消毒は効かず

まだ分かれません。ただ、道内の保健所などの確認では、新型コロナ対策用として知られるようになった消毒方法と、ノロウイルス対策用の消毒方法とを混同してしまっているケースがあるようです。新型コロナに有効なアルコール消毒が効かないからです。

Q ノロウイルスに効く消毒方法は何ですか。

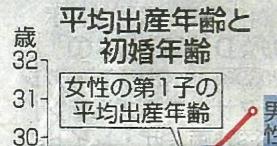
A ノロウイルスには、市販の塩素漂白剤などに入った次亜塩素酸ナトリウムを水で薄めて適切な濃度に調整した溶液や、十分な濃度の次亜塩素酸水が有効です。吐しゃ物を拭き取った後の床などの消毒にはナトリウム溶液は濃度0・1%が適切で、次亜塩素酸水は濃度200ppm(0・2%)程度以上が望ましい

とされています。

Q 消毒で気をつけるべきアドバイスがありますか。

A 次亜塩素酸ナトリウム溶液は、作り置きすると効果が弱くなってしまいます。必ず当日に水で薄める作業を行いましょう。また、次亜塩素酸水は新型コロナの感染拡大に伴い一部、塩素濃度を表示せず、ノロウイルスの消毒に十分でない濃度の製品が売られているといいます。次亜塩素酸水溶液普及促進会議の菊池匡彦理事は「十分な濃度であれば、次亜塩素酸水はノロウイルスを不活性化させます。製品に製造年月日、使用期限がしつかりと記されたものを選んで」と呼び掛けられています。

20年出生数 過去最少更新84万人



子育て政策に不満の声

7年前の性的暴行 声を上げる

7年前の性的暴行事件が、札幌市に住む女性の日常を奪った。被害に遭つた道央圏のマチから子どもを連れて転居したが、仕事を抱える夫は残り、離ればなれのまま。犯人の男は捕まつておらず、大きな心の傷を受けながら、立ち直れない自らを逆に責めることもある。「性暴力が相手をどれほど長く苦しめるか、犯人は知つていいのか」。来月6日に公訴時效が迫る中、再発防止への願いも込めて女性が胸中を明かした。



「性犯罪はその時、その空間だけでは終わらない」と訴える女性

迫る時効「陰に隠れたくない」

消えぬ自責の念

心療内科は通つたが人間関係を築くのが苦手になり、職場を転々とした。

現場周辺で被害

現場周辺で被害 今年1月、事態は急転した。刑事から突然、電話で「（現場の）近くで性犯罪があった。同一犯の可能性がある」と告げられた。女性の他にも被害が「十数件ある」と知られ、あせらとした。犯人を逮捕しなければ被害は止まらない。女性は時効を迎える前に「被害者だからと陰に隠れたくない」との気持ちを強め、声を上げようと決めた。
夫との別居生活は今も続く。被害の内容を全て話して感じた。

生も巻き込んでし
とが一番つらい「

た後も、夫は変わらず女性に寄り添い、7年間毎週末、数時間をかけて女性と子ども元へ通つてくれている。「事件がなければ、家族3人でずっと暮らせた。2人が生まれて、子どもに弟や妹ができていたかもしない。私が巻き込まれた事件に、夫と子どもの人生も巻き込んでしまったことが一番つらい」

 性犯罪の被害 警察庁によると、全国では2020年に強制性交事件が1332件、強制わいせつ事件は4154件発生した。また同庁が18年に犯罪被害者らに行った犯罪類型別調査によると、被害で「精神的影響を受けた」とした人は性的被害者のうち41.4%に上った。警察への通報率は20.1%にとどまり、相談しなかった理由は「他人に知られたくないから」が最多を占めた。

事故が起きた6月の第1土曜に合わせ、10人ほどが参加した。昨年に続き2回目。以前は砂川高の全校生徒が行っていたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で活動できいため、始めた。参加者は多くの花が手向けられた国道沿いに並び、「飲酒運転しないで」と書かれた旗を掲げた。恵さんとは一緒に昼食を

砂川5人死傷